

2013年9月25日

9月18日、小学校で環境授業を実施

当社は9月18日、京都市立納所小学校（伏見区）にて、4年生59名を対象に「モーターと地球環境～私達ができること～」と題した環境授業を行いました。

当社は小学生向けの環境授業プロジェクトを7年前から実施しております。

家庭の消費電力の約半分はモーターが消費していると言われるほど、私たちの身の回りにはたくさん
のモーターが使われています。モーターはエンジン等の内燃機関と違い、有害物質を出さない工
コな動力ですが、動力源の電気を作る過程で少なからず環境に影響を及ぼします。

**「日本電産は環境の為に、より省電力のモーターを開発しようと努力していますが、皆さんが環境
の為にできることはなんですか？」**

授業では、子ども達にこのように問いかけ、自分達が環境のために何ができるかを考えてもらいま
す。

また、授業の後半では実際にモーターを作ってもらいます。これは、当社社長の永守が小学生時代に
理科のモーター製作実習がきっかけでモーターに興味を持ったエピソードを参考にしています。
永守はその後、当社を立ち上げる事を決意したことから、同じ小学生の子ども達にもものづくりの楽
しさを知ると同時に、将来の夢をもつきっかけになればとの思いも込めております。

環境という少し難しい内容でしたが、子ども達は真剣に考え、積極的に手を挙げてくれました。モ
ーター製作では、モーターをできるだけ速く回そうと工夫を重ねる熱意に驚かされました。



▲モーターについてのクイズの様子

当て切れないほど、たくさんの子が手を挙げてくれました。



▲モーター製作

大人でも難しい作業にも、真剣に取り組んでくれました。

今後は、京都市だけでなく他地域でも授業を実施すべく、同プロジェクトを推進して参ります。